

事務局	<p>次に、アンケートの事だが、今の保護者には中間まとめの内容を伝えられると思うが、これから学校に入学する子の保護者にもその内容をわかりやすく伝える必要がある。今の段階で話せること、例えば何年後に新設校が出来るのか、場所についてはどこまで検討しているのか等も説明の中に入れてもらいたい。</p> <p>再編の時期については、多くの方から意見をいただいている。地域協議会では、再編の是非を含めて協議いただいております、これが是となり市としても学校再編を進めるとなれば、時期・場所等について改めてお示ししたいが、現在は協議中であり、新設校のための用地の確保に時間を要することも考えられるため、明確な時期・場所について言える段階ではない。</p> <p>アンケートについては、小学校・中学校の保護者はもちろん、地域の方からも何らかの形で意見聴取するよう検討しているところである。</p> <p>再編によるメリット・デメリットについては、学校園のあり方審議会答申の中に大規模校・小規模校に分けて、メリット・デメリットを記載している。例えば、小規模校のメリットである「きめ細かな指導ができる」ということについては、適正規模校であっても、クラスを半分に分けて授業を行う等の工夫により、成果を上げることができている。小規模校のメリットも生かした学校運営ができると考えている。</p>
参加者	<p>学校を再編することのデメリットはないのかということを確認している。</p>
事務局	<p>「通学の距離が長くなる」ということはデメリットになる。生徒数が増えることで、「いじめが増えるのではないか」「1人1人をよく見てもらえないのではないか」等の意見も聞いている。上野台中の生徒にとっては通学の距離は遠くなるが、路線バスの活用、それがうまくいかない場合は通学バスを運行することを考えているので、ご理解いただきたい。また、大規模校にはいじめが多いということは一概には言えない。再編した際の子どもたちの心のケアについてはしっかりとやっていきたい。</p>
参加者	<p>上野台中では、バスのダイヤによって学校の部活動や授業が進められている。通学時間が長くなるとさらにその影響が大きくなる。その課題はきちんと解消してほしい。また、もし三田後川線・三田篠山線等を自転車で通学する生徒が出るのであれば、通学路の安全確保をしてもらわないといけない。それは教育委員会だけでは無理で、市全体で考えていただきたい。</p>
事務局	<p>そのような課題についても、今後検討していきたい。三田後川線のあの急坂・狭い道を自転車で通学するのは危険であるので、遠距離通学基準の柔軟な対応によりバス通学をすることも考えていきたい。また、いただいたご意見については庁内で共有し、市をあげて取り組んでいきたい。</p>

参加者	<p>部活動について質問したい。昨年度は、女子バレー部と女子バスケット部が八景中との合同部活だった。今後、部員の人数によって合同の年と単独の年とが繰り返される可能性があるが、それで良いのだろうか。合同部活以外に何か方法は考えていないのか。また、地域協議会の中でも今上野台中に通う子への支援について協議されているが、今上野台中に通う子が犠牲になることだけは避けてほしい。私には、中学2年の子がおり、楽しく学校に通っているが、部活動については「来年廃部になるかもしれない」という心配をしている。新設校が出来るまでの数年間をどのようにフォローしようと考えているのかを聞きたい。</p>
事務局	<p>部活動については、今ある部活動を何とか維持し、子どもたちの活動場所を確保していきたいと考えている。上野台中でいえば現在の7部活を何とか維持するために、教員の確保や部活動指導員の配置（現在2名）を行っている。年間を通して大きな大会は、7月に行われる総体と新しいチームに切り替わった時の新人大会の2回である。新人大会では、3年生がいなかったために部員数が足りずに合同チームになることが多い。今後、さらに生徒数が減ると、合同チームが恒常化することも考えられる。一番危惧するのは、全く違う学校の子同士がうまく融合できるのかということだが、それについては管理職を初め教職員・部活動指導員がチーム作りの前に人間関係作りに努めている。合同チームを取り入れて数年がたつが、今のところ指導に困ったという報告は受けていない。</p>
参加者	<p>例えば、上野台中の中で「2つの部を兼ねる」等、合同部活以外の方法は考えていないのか。2つの部を兼ねることで、互いに協力するという気持ちも生まれるのではないか。</p>
事務局	<p>「2つの部を兼ねる」という方法については、今のところ考えていない。</p>
参加者	<p>合同部活の場合、場所の移動はどのような方法で行っているのか。移動に要する時間と実際に活動している時間はどれ位なのか。自分の学校で部活をするのと違い移動のために時間を取られるので、移動はしたがすぐに部活終了の時刻になることもあるのか、教えてほしい。</p>
事務局	<p>基本的には、上野台中の子が八景中に移動し、合同で練習している。異動の方法としては、タクシーを利用して送迎している。ただ、夏の時期は、平日でも合同で練習する機会を取ることもできるが、冬の時期は移動だけで時間が取られるので、平日の活動は難しい状況であり、どうしても土日の活動が主になる。平日は、自分の学校で個別練習を行い、土日に合同でチーム練習を行うという形になる。</p>
参加者	<p>先ほどの事務局説明で、「合同部活で、生徒同士の融和ができていないという報告は受けていない」ということだが、特に冬場に合同練習が出来ない状況では、2つの学校の子が平等に練習することが出来ないのではないかと保護者としては心</p>

	<p>配している。表面的には問題は出ていないかもしれないが、おそらく、家庭内ではいろいろな話が出ているのではないか。子どものケアという観点で、表に出てきにくい問題を事前にピックアップしてもらいたい。統合後はもちろん、今の子どもにとってもより良い方法を考えてほしい。</p>
事務局	<p>確かに、見えていない面があるだろうと思う。学校と連携しながら、しっかりと子どもの心のケアに取り組んでいきたい。「連帯感をどう保っていくのか」は合同チームの大きな課題だと認識している。距離的・時間的な課題が生じているので、その制約が子どものストレスにつながることから、しっかりと考えていきたい。</p>
事務局	<p>国の方でも部活動のあり方について協議しているところであり、その方向性も考慮して今後考えていきたい。</p>
参加者	<p>統合するにしても何年間かはかかるだろう。今、上野台中の生徒数がどんどん減っている中で、統合するまでの間何か改善の方法を考えているのか。それとも、統合まで放置しておくのか。その辺りはどうだろうか。</p>
事務局	<p>中間まとめの中の「統合までの子どもの支援に関すること」にもあるように、合同部活動のほか、統合までに学校間の盛んな交流等を行っていきたい。その交流の際、移動が生じるので、その方法についても検討したい。教員の免許外指導については、それが発生しないように配慮していきたい。バス便について、今よりも減便にならないように協議していきたい。</p>
事務局	<p>今回、中間まとめの報告会として行っており、みなさんからいただいた意見は、次回の地域協議会に報告し、それを参考にしながら改めて協議し、最終まとめをまとめていただく予定である。今の意見も含めて、しっかり伝えていきたい。</p>
参加者	<p>今、人数が少ない状況を何とか改善した方が良いと思うが、統合までの数年の間子どもたちを増やすような方法を市としては考えていないのか。例えば、松が丘小から上野台中に通う等。</p>
事務局	<p>地域協議会の中でも、松が丘小から上野台中に通うことについて意見が出ていたが、松が丘小校区の皆さんの意向を踏まえた議論までにはなっていない。今後、松が丘小校区でも報告会を行うので、その中で松が丘小校区の方の意見も聞くことが出来れば、地域協議会において具体的に協議できるのではないかと考えている。</p>
参加者	<p>地域協議会がスタートした頃、地域の保護者から「野球を続けさせたいが、野球部がないのでどうしようもない。真剣にこの地域から引っ越しをしようかと思う」という話を聞いた。学校の問題は、地域からするとそこに「住むか・住まないか」にもつながる大きな課題である。小野小は、再来年創立 150 周年を迎える。自分が</p>

事務局	<p>小学校4年生の頃までは、小野小の敷地内に八景中羽束分校があり、中学生の人と一緒に運動会をした記憶があるが、私が中学校に入学する時には、約8kmの距離をバスに乗って八景中まで通った。小さい学校から大きな学校に行くのに、自分なりに心配はあったが、3年間長い道のりを八景中まで通学した。三田の歴史を見ると、幼稚園・学校とも、その都度再編がされている。地域に学校がないということは確かに寂しいことであるが、これからの少子化が避けられない状況であれば、それを踏まえた判断をしていかなければいけない。教育委員会として、他の部署と連携しながら、中学校のことだけではなく、地域のこと、幼稚園のこと、若者の定住のこと等をトータルに考えてほしい。この報告会で出た意見を今後の地域協議会での話し合いに生かしてほしいと思うと共に、次の世代に何を残すのかを地域の方でもしっかり考えていきたい。</p> <p>我々としては関係部署としっかり共有しながら進めていきたい。この報告会をするにあたって、バス・土地・地域活性化について関係部署と協議してきた。地域の活性化についてのご意見については、持ち帰り関係部署と共有していきたい。</p> <p>4 閉 会</p> <p>—松下学校教育部長 挨拶—</p>
-----	---